

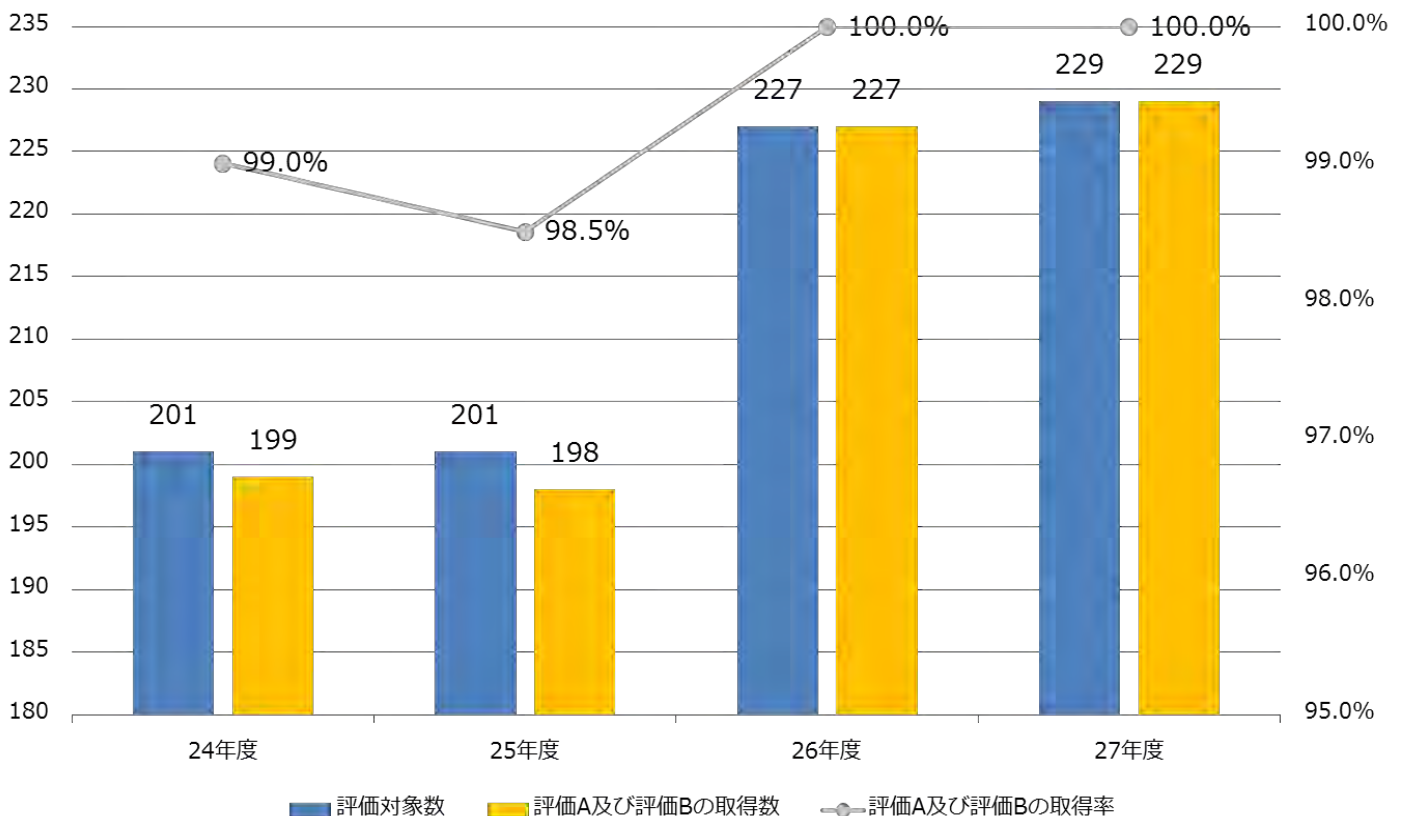
40 日本臨床衛生検査技師会による臨床検査精度管理調査での評価A及び評価Bの取得率

指標の解説

- 「社団法人 日本臨床衛生検査技師会」は、昭和27年に発足した「日本衛生検査技術者会」を前身とし、臨床検査に関わる学会や研修会及び啓蒙活動等を行っている団体である。
- 評価Aは「基準を満たし、極めて優れている」
 評価Bは「基準を満たしているが、改善の余地あり」
 評価Cは「基準を満たしておらず改善が必要」
 評価Dは「基準から極めて大きく逸脱し、早急な改善が必要」と設定されており、評価A及び評価Bが望ましいとされる。

分子：評価A及び評価Bの取得数

分母：評価対象数



26年度から2年間、すべての項目において「A」又は「B」の評価を取得している。